

# 沖縄MICEブランドマニュアル



**沖縄県**  
**2018年3月**

## 目 次

1. はじめに
2. ブランドコンセプト
3. ブランドストーリー（バリュープロポジション）
4. サービス名称／タグライン／シンボルデザイン
5. 沖縄MICEブランドロゴ デザイン一覧
6. ロゴマーク利用ガイドライン
7. ロゴマーク利用上の注意

参考：沖縄MICEブランド策定のプロセス

## 1. はじめに

沖縄県では、2017年を「MICE躍進元年」と位置付け、MICEを“沖縄経済成長のソフトインフラ”として機能させるため、沖縄MICE振興戦略を策定するとともに、戦略を産学官が連携して推進する枠組みとして「沖縄MICEネットワーク」を設立しました。

これから、沖縄が国際的なMICE都市を目指して様々なステークホルダーと協働し、MICE destinations（目的地）としての沖縄が、MICEの主催者・参加者に対して沖縄の魅力を発信し、MICEを誘致していくことが求められます。

沖縄MICEブランドは、沖縄がMICE開催地として提供できる価値を、同じメッセージで発信していけるよう、ストーリーやコンセプトをわかりやすく表現したものです。

ロゴマークでは、沖縄MICEの価値として「沖縄は、ひらめきや創造性を与える場所」であること宣言しています。

この価値が世界に評価され続けるためには、MICEに関わる我々全員が同じ理念・目標を共有し、それぞれのビジネスやサービスを磨いていくことが必要不可欠です。

関係者の想いを一つにしたブランドは、MICE都市としてのイメージを世界に発信する重要なプロモーションツールとなります。このため、ブランドロゴの使用にあたっては、沖縄MICEブランドの価値・理念が正しく伝わっていることを厳正に管理していくことが重要です。

本マニュアルは、沖縄MICEブランドの「ロゴマーク」の使用方法及び使用に係る手続き等を規定するものです。ロゴマークのご使用に際しては、必ず本マニュアルの規定を遵守していただきますようお願いいたします。

## 2. ブランドコンセプト

### 1. ブランド構築の方向性

#### (1) めざすブランドの姿

- ・ 沖縄MICE振興戦略で掲げた目標「日本とアジアの架け橋となり、アジア・太平洋地域の持続的発展に貢献するMICE都市として確固たる地位を確立する」の実現に向け、国際競争力のある提案としての沖縄の価値や理念を象徴するブランド構築をめざします。
- ・ 国内随一のリゾート地としての基盤を活かしながら、ビジネス交流拠点「沖縄」でMICEを開催することの意義・メリットがきちんと主催者に訴求できるよう、新しい沖縄MICEのブランドの価値を提案します。
- ・ 沖縄MICEに関わるステークホルダーに対しては、沖縄MICEの中核プレーヤーとして今後の取り組むべき方向性や理念を共有できるブランドをめざします。

#### (2) M/I/C/Eに共通する沖縄MICEブランドの価値を提案

- ・ MICEブランドの訴求対象は、国内外のビジネスユーザーであり、プロモーションはBtoBが基本となります。
- ・ M/I/C/E毎に訴求ターゲットは異なる一方で、主催者がMICEに期待することは、参加者間のビジネスマッチングや研究交流の促進や、企業・組織の成長、社会的プレゼンスの向上などであり、これは多くの主催者に共通しています。
- ・ このため、シンプルで分かりやすいシャープなタグラインにより、M/I/C/Eに共通する沖縄MICEの価値を提案します。

## 2. ブランドコンセプト

### 2. ブランドエッセンス

沖縄MICEブランドは、次の3つのブランドエッセンスを基軸としています。

#### **(1) 沖縄は寛容ですべての人々を受け入れる (万国津梁の思想)**

⇒ MICE参加者を結び付けビジネス及び学术交流を促進させます。

根拠・背景 <文化> 融合の歴史・文化  
<気質> オープンマインド  
<風土> 多様な価値観を受容する沖縄  
<万国津梁> 日本と世界との架け橋としての歴史、精神文化

#### **(2) 沖縄が有する自然により創出される非日常的空間**

⇒ MICE参加者へインスピレーションを与え、新たなアイディアの創出を導きます。

根拠・背景 <自然> 豊かな生態系を有する美しい自然  
<感性> 人の心と感性を磨く  
<創造性> 癒しの空間がもたらす新たな価値創造

#### **(3) アジアと日本のビジネスをつなぐ都市機能・産業基盤と、亜熱帯・海洋島嶼型の 先進課題研究の集積**

⇒ MICE参加者のビジネス・研究を前進させる上で必要な環境が備わっています。

根拠・背景 <インフラ> 地理的優位性・ビジネス交流拠点/MICE開催環境  
<産業基盤> アジア経済戦略構想に基づく産業基盤の整備  
<学術研究> 先進課題研究の蓄積

### 3. ブランドストーリー（バリュープロポジション）

#### 【ブランドストーリー】

日本にありながら独自の歴史、文化、自然環境を持つ沖縄には、全ての人、あらゆる垣根を越えた交流と融合が育まれ、琉球の時代から今日へ、その繁栄を支えてきた万国津梁の精神が受け継がれています。

国を、人を、英知を、そしてビジネスを繋ぐ沖縄は、未来を拓き、変化させる結節点となります。

アジアを代表するリゾート環境を備えたビジネス都市“沖縄”での特別な体験が、

明日に向けてのエネルギーをチャージし、大海のように広がるインスピレーションを湧き起こします。

21世紀のアジア発展の架け橋として進化し続ける沖縄のビジネス環境は、生み出された「価値」を未来へと繋ぎます。

#### 【BRAND STORY】

Okinawa's distinctive history, culture, and natural environment, compared to other areas of Japan, promote borderless interactions and friendships with people from all over the world.

This is where you find the spirit of Bankoku Shinryo, passed down since the Ryukyu kingdom era, that helped the nation prosper.

Okinawa, connecting countries, peoples, wisdom, and businesses together, surely opens doors to the future and is the crossroad to effect changes.

A special experience in this business-oriented community of “Okinawa”, also known as one of the leading vacation resorts in Asia, will energize you for tomorrow and bring about a vast ocean-like inspiration to you.

Okinawa's evolving business environment is Asia's bridge for development in the 21st century and links created “values” to the future.

## 4. サービス名称／タグライン／シンボルデザイン

### 【サービス名称】

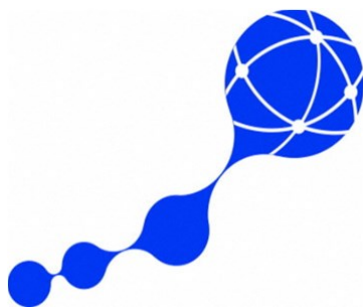
# OKINAWA Japan

### 【タグライン】

## Where inspiration meets

サービス名称の“OKINAWA Japan”に続く言葉として、  
沖縄は「ひらめきや創造性と出会える場所」  
であることを提起しています。

### 【シンボルデザイン】

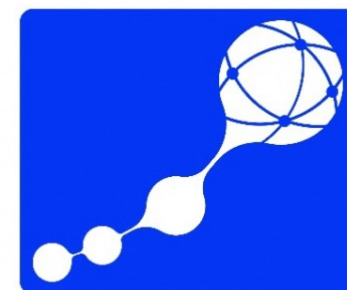


沖縄の海をイメージした色で描かれた吹き出しは、「対話」を起点に湧き出すインスピレーションや繋がられたアイデアが、「新たな価値」を創造する姿を表現しています。

右上の吹き出しは、MICEから生まれるアイデアが大きく発展し、参加者のビジネスが世界に飛躍していくことを意味しています。

4つの吹き出しは、MICEの4要素をイメージさせるとともに、ビジネス都市として発展する沖縄の島々とシンボリックに重ね合わせています。

## 5. 沖縄MICEブランド ロゴ デザイナー一覧





## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークについて〈カラー〉

ロゴはサービス名称「OKINAWA Japan」とタグライン「Where inspirations meet」及びシンボルデザインで構成されています。書体とデザインは複数のパターンを用意していますが、これらを無断で変更・加工して使用する事はできません。

### ■ オリジナル（推奨）



### ■ 横型（タグライン小）



### ■ 縦型



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークについて<カラー反転>

ロゴはサービス名称「OKINAWA Japan」とタグライン「Where inspirations meet」及びシンボルデザインの3要素で構成されています。書体とデザインは、許可なく変更・加工して使用する事はできません。

### ■ オリジナル（推奨）



### ■ 横型（タグライン小）



### ■ 縦型



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークについて<モノクロ>

ロゴはサービス名称「OKINAWA Japan」とタグライン「Where inspirations meet」及びシンボルデザインの3要素で構成されています。書体とデザインは、許可なく変更・加工して使用する事はできません。

### ■ オリジナル（推奨）



### ■ 横型（タグライン小）



### ■ 縦型



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークについて〈モノクロ反転〉

ロゴはサービス名称「OKINAWA Japan」とタグライン「Where inspirations meet」及びシンボルデザインの3要素で構成されています。書体とデザインは、許可なく変更・加工して使用する事はできません。

### ■ オリジナル（推奨）



### ■ 横型（タグライン小）



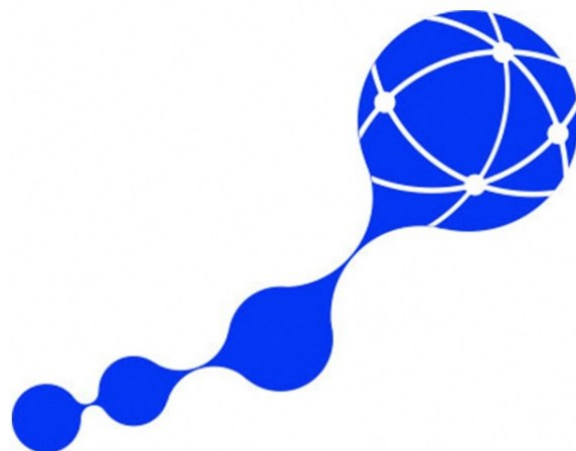
### ■ 縦型



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | シンボルデザインの表示色（カラー）

シンボルデザインのカラーは、沖縄のクリアで万物を深くつつみ込むような海の青になります。色は指定されたカラーコードを使用してください。

### ■ カラー



### ■ Color Code

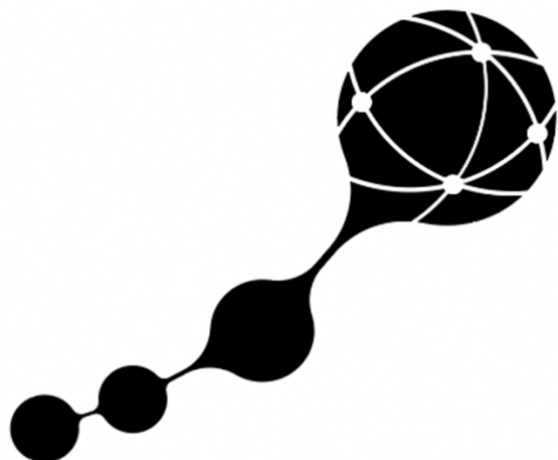
C: 100%, M: 44%, Y: 00%, K: 00%

R: 0, G: 55, B: 243

## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | シンボルデザインの表示色（モノクロ・白抜き）

シンボルデザインのカラーの変更は、原則として不可とします。  
ただし、ロゴマークのモノクロ表示および白抜きはその限りではありません。

### ■ モノクロ



#### ■ Color Code

C: 00%, M: 00%, Y: 00%, K: 100%

R: 0, G: 0, B: 0

### ■ 白抜き



#### ■ Color Code

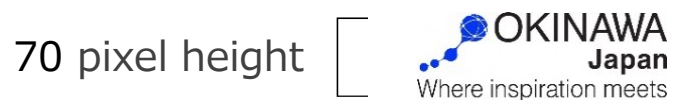
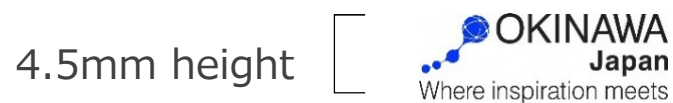
C: 00%, M: 00%, Y: 00%, K: 00%

R: 255, G: 255, B: 255

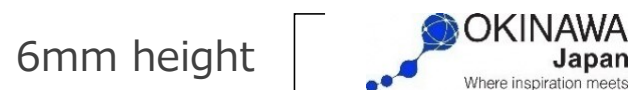
## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークの最小サイズ

ロゴを小さなサイズで表示する場合は、可読性を考慮して、下記のサイズ以下で使用する事は避けてください。

### ■ オリジナル



### ■ 横型 (タグライン小)



### ■ 縦型



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークの余白表示

ロゴを常に正しく認識できるように、ロゴの周りには一定のスペースを設ける必要があります。  
ロゴ周囲に短い辺 (x) の20.00%の余白を確保し、このスペース内にはいかなる要素も配置することはできません。  
また、このスペース内の視認性も確保ください。

※ 沖縄県が提供するロゴデータは20%の余白が確保されています

### ■ オリジナル



### ■ 横型 (タグライン小)



### ■ 縦型





## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマーク使用不可の例

ロゴを引き伸ばす、圧縮する、書体を変更する、影をつける、背景をつける、指定された以外の方法で色付けや加工等は認められません。

- 規定されている以外に色を変えてはいけない



- 横又は縦に変形しない



- ロゴの太さや大きさを変えてはいけない



- アイソレーション内に文字やデザイン要素を入れてはいけない



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマーク使用不可の例

ロゴを引き伸ばす、圧縮する、書体を変更する、影をつける、背景をつける、指定された以外の方法で色付けや加工等は認められません。

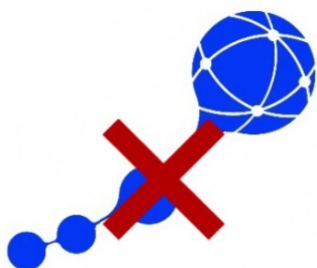
- 不明瞭な表示をしてはいけない



- ロゴを切って表示してはいけない



- サービス名称、タグライン、シンボルデザインを単独で表示してはならない。併せて使用すること



OKINAWA  
Japan  
Where inspiration meets

- サービス名称・タグラインとシンボルデザインを離して表示してはならない



## 6. ロゴマーク利用ガイドライン | ロゴマークのコントラスト

背景やロゴの明るさを調整する際、図の様にロゴと背景の間に一定以上の高いコントラストを保つよう注意してください。



## 7. ロゴマーク利用上の注意

ロゴの使用に際しては、本マニュアル及び沖縄県が別に定める「沖縄MICEブランド管理要綱」の規定を遵守いただきますようお願いいたします。

本マニュアルの定める規定に反する場合は、利用を禁止することがありますのでご注意ください。

ロゴの使用を希望する企業・団体は、沖縄MICEブランド管理要綱の規定に基づき、沖縄県に申請してください。

### 【申請窓口】

#### ・ 沖縄県文化観光スポーツ部MICE推進課

電話 : 098-866-2077 FAX : 098-866-2264

E-mail : [aa081302@pref.okinawa.lg.jp](mailto:aa081302@pref.okinawa.lg.jp)

なお、次のいずれかに該当する場合は申請の必要はありません。

- 1) 新聞、テレビ、雑誌などの報道関係機関が報道目的に利用する場合
- 2) 沖縄県、沖縄MICEネットワーク、その他の公的機関及び公的機関が実施するMICE関連事業等を受託した企業、団体等が公的目的で利用する場合
- 3) 沖縄MICEネットワーク会員が自社のMICE関連商品・サービスの広報目的に利用する場合

## 7. ロゴマーク利用上の注意

### [利用許諾の制限]

ロゴの利用が次の各号のいずれかに該当する場合は、利用が認められません。

- (1) 法令又は公序良俗に反すると認められる場合
- (2) 沖縄MICEブランドのイメージ低下に繋がると認められる場合
- (3) 第三者の利益を侵害すると認められる場合
- (4) 特定の個人、政党、若しくは宗教団体を支援し、又は支援するおそれがあると認められる場合
- (5) 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第122条）第2条に定める営業を行う者が使用する場合又はこれらの者が関わる事業の場合
- (6) その他知事が不適切と認める場合

## (参考) 沖縄MICEブランド策定のプロセス

### ○策定経緯

- 2017年 9月 キックオフセミナー 「MICE振興におけるブランドの意義と効果的活用」 / 北九州事例紹介  
第 1 回ブランド部会 ブランドエッセンスの抽出  
⇒ 部会終了後、受託者にてエッセンスの検証
- 2017年10月 第 2 回ブランド部会 海外先進事例調査 (9~10月実施) の報告  
ブランドエッセンス / エビデンスの確認  
ブランド構築シート作成
- 2017年11月 第 3 回ブランド部会 第 1 次市場監査 (10~11月実施) の報告  
ブランドエッセンスの確認  
第 1 回沖縄MICEブランド決定委員会 ブランドコンセプトの承認
- 2017年11月 コピーライト&デザイン案作成 ネイティブチェック  
~2018年2月 第 2 次市場監査、ブランド管理の方向性検討
- 2018年 2月 第 4 回ブランド部会 ブランドバリュープロポジション・タグライン・ロゴ案の策定  
第 2 回沖縄MICEブランド決定委員会  
ブランドバリュープロポジション・タグライン・ロゴ / 管理方法の承認
- 2018年3月 ブランド発表会 / ブランド活用シンポジウム